

The logo consists of two interlocking loops. The left loop is dark blue and the right loop is light blue. Inside the light blue loop is a small white circle.

ヘルスコネクト

設定ガイド

ヘルスコネク ト 初期設定手順 < Android14以降> ※機種、OSバージョンによって設定方法が異なります

※Android14以降の場合、「ヘルスコネク ト」は標準でインストールされており、事前の準備は不要です。

※Android14未満の場合、ストアから事前に「ヘルスコネク ト」のインストールして初期設定してください。

1 ヘルスコネク トにアクセスする

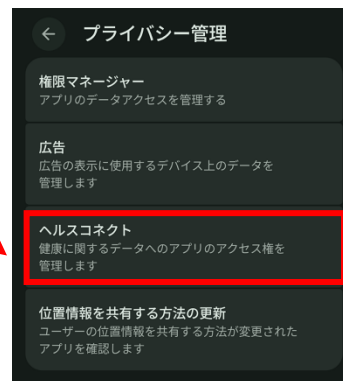
端末の「設定」アプリから以下の手順でヘルスコネク トを開きます



「セキュリティとプライバシー」



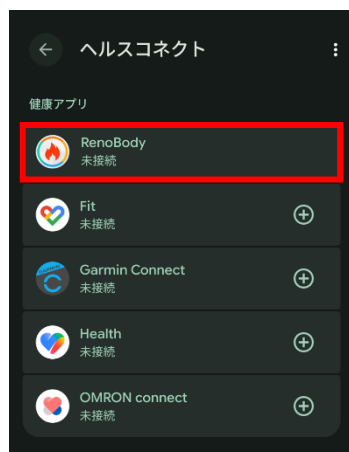
「プライバシー管理」



「ヘルスコネク ト」

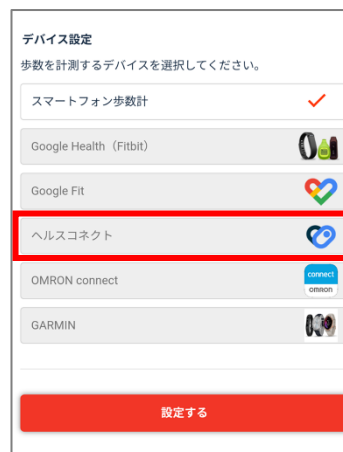
2 アクセス権を変更する

RenoBodyアプリに同期するアクティビティを設定します



3 デバイス設定を変更する

RenoBodyアプリのデバイス設定から「ヘルスコネク ト」を選択します



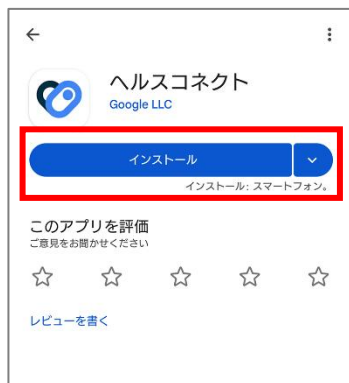
ヘルスコネク ト 初期設定手順 < Android14未満> ※機種、OSバージョンによって設定方法が異なります

※Android14以降の場合、「ヘルスコネク ト」は標準でインストールされており、事前の準備は不要です。

※Android14未満の場合、ストアから事前に「ヘルスコネク ト」のインストールして初期設定してください。

1 ヘルスコネク トをインストールする

ストアで「ヘルスコネク ト」と検索しインストールします

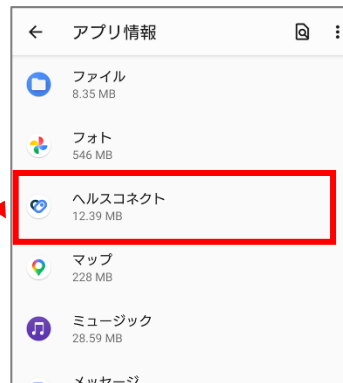


2 ヘルスコネク トにアクセスする

端末の「設定」アプリから以下の手順でヘルスコネク トを開きます



「アプリと通知」



「ヘルスコネク ト」



ストアで「ヘルスコネク ト」と検索し「開く」をタップする

3 アクセス権を変更する

RenoBodyアプリに同期するアクティビティを設定します



4 デバイス設定を変更する

RenoBodyアプリのデバイス設定から「ヘルスコネク ト」を選択します



ヘルスコネクト データソースを調整してウェアラブル等と歩数を合わせる方法

「ヘルスコネクト」に機器や他サービスを接続すると、RenoBodyへ連携される際は＜統合されたデータ＞が連携されます。
以下の手順で、ウェアラブル機器のデータと一致させたり、端末本体の歩数を採用するなど、データのソースを調整することが出来ます。

1 ヘルスコネクト＞「データソースと優先度」にアクセスする

端末の「設定」アプリからヘルスコネクトを開いて、以下の流れで「データソースと優先度」にアクセスします



2 データソースと優先度を変更する

各データソースの右側にあるMENU（三点リーダー）から、ソースの削除と優先度の変更が可能です

（削除したソースを再追加する場合）
TOPの+ ボタンから再追加が可能です



■ MENU（三点リーダー）

【下に移動】・・・対象ソースのデータが採用される優先度を下げます

【削除】・・・対象ソースのデータを連携対象から外します

（使用例）

左図のデータソースの場合、

- 「Mi Fitness」のみを残して他を削除すると、「Mi Fitness」のデータと一致します
- 「XQ-EC44」のみを残して他を削除すると、スマートフォン端末での歩数計測となります

⇒ 「Fit」はGoogle Fitを指します

⇒ 他社サービスはサービス名称で表示されます

⇒ スマートフォン端末は型式番号で表示されます

